

氏名	古城 隆雄	部署	健康開発学科	職名	教授
研究分野	医療政策、政策疫学				
学位	博士（政策・メディア）				
学歴	2003年 慶應義塾大学総合政策学部卒業 2005年 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了、 2010年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学				
経歴	2010年自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門助教、講師を経て、2018年東海大学健康学部准教授、 2025年埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科教授				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会（編集委員）、日本医事法学会（学術委員）、日本公共政策学会、日本プライマリ・ケア連合学 会、日本遠隔医療学会、日本公共選択学会、日本医療・病院管理学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	へき地住民のオンライン診療・服薬指導 に対する利用意向	共著	あり		日本公衆衛生雑誌 2025,72(10):783- 792	古城隆雄、阿江竜介、西村謙祐、 原田昌範	2025.10
2	Telemedicine and willingness to die at home in rural and remote areas in Japan.	共著	あり	○	Telemedicine Reports. 2025 Sep 24;6(1):309-316.	Harada M, Ae R, <u>Kojo T</u> , Masuda H, Kibata M, Mahbub H.	2025.9
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	へき地におけるオンライン診療の普及に 向けて.	単独	第16回日本プライマリ・ケ ア連合学会学術大会 札幌 市		○古城隆雄		2025.6
2	脳血管疾患患者は、発症前に適切な予防 行動を行っていたか	共同	第84回日本公衆衛生学会総 会 静岡		○古城隆雄、阿江竜介		2025.10
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費 助成事業 基盤研究（C）	新規脳心血管疾患患者は、発症前 に適切な予防行動をしていたか			研究代表者		2024.4～2027.3
2	厚生労働省行政推進調査事業費補助金	オンライン診療における安全性の 向上と実効性の確保のために重要 な診療情報や看護師が果たす役割 の検討のための研究			研究分担者		2025.4－2026.3

3	神奈川県平塚市と共同研究	平塚市国民健康保険第2期データヘルス計画（第4期特定健康診査等実施計画）における重点予防対象者に関する研究	研究代表者	2025.6－2026.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	スタートアップセミナー		15	1年生を対象とした、初年次授業を担当した、担当回の講義、PBL学習の指導を行った。
2	健康学情報入門Ⅰ		1	健康情報学における保健医療政策について講義を行った。
3	健康行動科学入門2		1	保健医療政策・経営分野で非専門職の役割について講義を行った。
4	専門ゼミⅠ		15	3年生を対象とした、研究指導
5	専門ゼミⅡ		15	3年生を対象とした、研究指導
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	健康プログラム実習	○	30	地域調査演習と連動した授業で、グループでこれまで培った社会調査、分析技術を生かし、実際に各グループの研究テーマに沿って、調査企画を立案し、解析、考察、発表する。また、産学連携として、株式会社損保ジャパン、損保ケアに一部授業をしてもらう他、施設見学も実施
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導	副指導
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	第4回へき地遠隔医療推進協議会	山口県立総合医療センターへき地医療支援部	(座長)特別講演オンライン診療をめぐる国のうごき	2025.10
2	第5回へき地遠隔医療推進協議会	山口県立総合医療センターへき地医療支援部	(座長)セッション3へき地におけるオンライン診療の始め方.	2026.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本公衆衛生学会	編集委員		2024.1～2026.12
2	日本医事法学会	編集委員		2019.4～2025.5
3	社会福祉法人湘南育成園	監事		2021.6～
4	平塚市国民健康保険運営協議会委員	委員長		2022.7～
5	山口県立総合医療センターへき地医療支援部	医療政策アドバイザー		2024.11～
6	秦野市社会福祉協議会	委員		2025.10-2026.2
7	山口県健康福祉部　へき地の医薬品等提供に係るICT活用促進	委員		2026.1-3

(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
(4) その他			
	項目	相手方等	内容 期間
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	大学広報活動	オープンキャンパス (6, 8月)	2025.6月と8月
2	大学広報活動	高校訪問	2025.6.26
3	大学広報活動	大学見学	2025.12.17
4	学科等における委員会等	初年次教育担当者会	2025.4-2026.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		